

令和 4年 7月 9日

魚 津 市
魚津市農業技術者協議会

カメムシ対策緊急特報

6月28日に魚津市内の雑草地における斑点米カメムシ類の生息密度調査を23か所で行ったところ、斑点米カメムシ類を確認した地点の割合は82.6%で、
平年(81.3%)に近い確認地点率となりました。

また、確認地点での斑点米カメムシ類の平均頭数は12.5頭(平年:21.5頭)と多いことから、
ほ場への移動前に草刈りなどを徹底し、斑点米の原因となるカメムシ類の密度低下に努めてください。

草刈りの実施

斑点米カメムシ類の生息数を抑えるため、「すみか」となる畦畔や雑草地の草刈りを行いましょう。

あわせて、一斉草刈りの後はできるだけ雑草の穂が出ないように管理しまし
ょう。

シロツメクサ



ナギナタガヤ



斑点米カメムシ
類が好む雑草！

【注意事項】

- * 刈り取った草は、用水に流さないように注意しましょう。
- * 草刈り時は保護具を着用し、農作業安全に十分注意してください。
- * 草刈り時は周辺の人や車などにも十分注意をしてください。
- * 大麦跡田などは草刈り運動期間中に必ず耕起をし、麦稈や雑草をすきこんでください。
- * 草刈りは早朝または夕方の涼しい時を選んで作業を行い、こまめな休憩と水分補給で熱中症の発生防止に努めましょう。

水管理について

梅雨明け後1か月間の降水量は「平年並み～少ない」と予想されていることから、
ほ場へのかん水が終わったら、速やかに水口を止めましょう。

また、「かけ流し」は行わないでください。